

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▶問い合わせ 広報情報係
(☎223局3569)



芦屋産消毒ジェルで手指を清潔に保つ新習慣

5月22日 芦屋ハーブバレーパルセイユ

消毒液が品薄状態で困っている皆さんに役立ててほしいと、パルセイユ株式会社（山鹿）代表の金井誠一さんから消毒用のハンドジェル 100 本を町に寄贈されました。これは、コロナショックの影響で、市販の消毒液の中には効果が認められない低濃度アルコールの物などが出回っており、消費者から安心して使用できる国産の消毒液を作ってほしいと要望を受けた金井さんが、日本酒に使用する醸造用アルコールや

芦屋産のローズマリーの精油などを使用し保湿効果もある自然由来100%の安全なクリーンハンドジェルを開発、製造したものです。今後、がんばれ芦屋町ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の返礼品として登場する予定です。

すてきなおもちゃをありがとうございます！

5月19日 学童クラブ×芦屋町商工会

臨時休校の長期化で子どもたちが学習意欲を無くさないようにと、芦屋町商工会工業部会から町内3校の学童クラブへ立体パズルや室内で体を動かして遊ぶゲームなどの知育玩具を寄贈されました。また、子どもたちの体調管理のために非接触性の体温計も寄贈。受け取った子どもたちは満面の笑顔でした。学童クラブ支援員の藤本園江さんは「密を避け、感染しない・させないという使命感で子どもたちと一緒に頑張りました。ご褒美に感謝の気持ちでいっぱいです」と話していました。



うま 美味いは新型コロナに負けない

#芦屋町エール飯応援キャンペーン開催中

緊急事態宣言発令後、お客さん呼びたくても呼べない飲食店と食べに行くことを控える町民をつなぐ「テイクアウト&デリバリープロジェクト」を芦屋町商工会と芦屋町観光協会が協力して始動させました。芦屋町商工会青年部は、イベントなどで貯めた資金を全額使い総額 100 万円事業として、「#芦屋町エール飯」に参加している店舗への事業費支援や、「#芦屋町エール飯応援キャンペーン（スタンプラリー）」を行っています。テイクアウトやデリバリーを利用し、スタンプを貯めて応募すると抽選で特賞

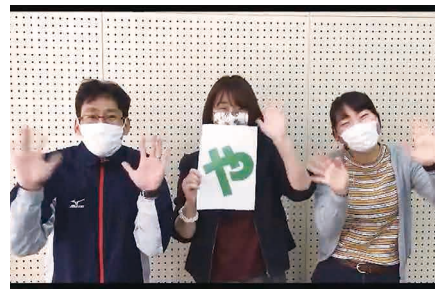
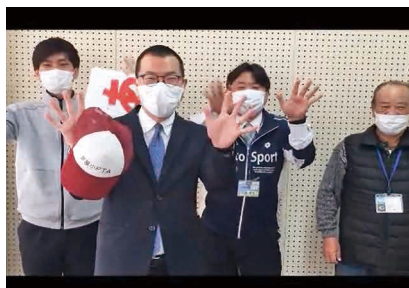
現金 10 万円や総額 60 万円のすてきな賞品が当たります。応募期限は8月31日(日)。この賞品は、新型コロナウイルス収束後の各店舗の利用促進を図るため、町内のさまざまな事業所の商品やサービスとなっているそうです。



臨時休校中の児童生徒に YouTube で応援メッセージ

4月29日 中学校・小学校

町内小中学校4校のホームページに、教職員から児童生徒へ送る応援メッセージ動画が公開されました。これは、「学校の臨時休校が延長され、子どもたちが友だちと会えずさみしい思いをしているので、少しでも元気づけたい」という教職員の提案により、各学校で応援メッセージを動画撮影することになり実現したものです。現在も公開中ですのでご覧ください。



親しき仲にも2メートル

感染予防対策啓発の看板

新型コロナウイルスの感染予防対策の一つとして立て看板を作りました。これは「皆さんの命を守るためには、一人ひとりの感染予防への意識と実行する協力が必要。不要不急の外出を控えていただいているが、看板を目にしたときにもう一度意識してもらいたい」と波多野町長が立て看板設置を提案。急遽、職員から募った標語235通の中から「大丈夫ですか あなたの行動 その外出」「親しき仲にも2メートル」「その外出、本当に今必要ですか」の3つが選ばれ、皆さんの目に触れやすい約80カ所に設置しました。

緊急事態宣言が解除され、役場を訪れていた後藤幹雄さん、とし子さん夫妻（浜口町）は「自粛生活は、コロナウイルス感染症への不安感と子どもや孫に会えないこともあり、気持ちが晴れず厳しい毎日でした。今のところ町に感染者が出ていませんが、まだまだ気を緩められないと思います。町の支援もいろいろあって、芦屋町に住んでよかったです」と話していました。

